
休日

柿ノ木 虹

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

休日

【Nコード】

N0633Y

【作者名】

柿ノ木 虹

【あらすじ】

馬鹿な少年が過ごした休日。

何も変わらないような土曜日。

外は晴れ。

現在昼の一時。

．．．．．完全に寝ていた。

馬鹿か俺は．．．

でもおきたところで何もすることが無いんだよな。

三十分くらいたっても何もすることは無い。

友達はいないし、ゲームはする気も無い。

パソコンはこの前壊れて修理に出している。

読書．．．と、行きたいところだが読もうと思う本は無い。

．．．．．

．．．．．

．．．．．

．．．．．

．．．．．

．．．．．

なんか『．』だけで三行使った気がする。

なにもする気が起きない。

よし、本でも買いに外に行ってみるか。

．．．．．

．．．．．

．．．．．

[illegible]

財布を忘れた。

もう何行使ったかは気にするな。

せつかく本屋についたのに……金が……あつた。

ポケットに一万円札が……

と、
いうわけではなくずぶぬれになった諭吉さんが落ちていた。

これは・・・・・・使えないな。

見なかったことにしてそのまま帰る。

なんか・・・大変だった。

俺は今一度帰ってからまた本屋の前に来ています。

ちなみに一万円札が誰かに踏まれて破れていた。

誰が諭吉さんを踏んだんだ・・・！

なんて思いつつ現実を見る。

・ ・ ・ ・ ・
本屋が ・ ・ ・ ・ ・
休みだと ・ ・ ・ ・ ・ ! ?

神は俺を見捨てたのか？

こうなったら・・・こうなったら・・・！！

自販機でやけのみだ！！！！！！

．．．．．うえっぷ。

コーヒーを十本も飲んでやったぜ．．．
金？ ポケットに英世さんが二人いましたかなにか？
やべえ．．．気持ち悪くてはきそうだ．．．
すこし走りながら帰るか。

走った。

そしてはいた。

．．．コーヒーが．．．！

コーヒーだけが．．．！！

逆流する．．．！！！！

．．．．．ふう．．．ふう。

よし収まった。

それじゃあさっさと帰りますかね。

今日の教訓

コーヒーはやけのみするべからず。

（後書き）

どうも！

やっぱり適当に書きました。
活動報告でも見てください。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0633y/>

休日

2011年11月13日21時04分発行